

働く男のライフスタイル情報紙

BizLifeStyle [ビズスタ東京]

2016 10

特別版

『BizLifeStyle』は東京、神奈川、名古屋、関西、京都・滋賀、仙台、福岡にて55万部発行
下記URLまでアクセスを。

www.biz-s.jp

広告掲載に関するお問い合わせ・申し込みは
TEL.03-6854-7001 FAX.03-6854-7005

企画・制作 / 株式会社デイリースポーツ案内広告社
〒110-0015 東京都台東区東上野4-8-1 TIXTOWER UENO 14F
©2016 DAILY ADVERTISING AGENCY CO.,LTD



成功する人を 増やしたい。

株式会社 水戸大家さん
代表取締役社長
峯島 忠昭氏

収益型不動産物件、金融機関、そして投資家層 すべてに情報網を持つ「水戸大家さん」の強み

1室ではなく「1棟を買う」不動産投資

年収700万円で9,600万円の融資事例も
いま考えたい「一般のビジネスパーソンの1棟所有」

ビズスタ読者プレゼント

先着30名! 話題の書籍 『“水戸大家”式 本当にお金が稼げる不動産投資術』



株式会社水戸大家さん 代表取締役社長
株式会社MTK 代表取締役社長 **峯島忠昭** 氏
1980年茨城県生まれ、宅地建物取引主任者。サラリーマン時代の2005年より、故郷の茨城県水戸市を中心に不動産投資を開始。わずか4年で家賃年収1700万の資産を築き、28歳でセミリタイアを果たす。2011年の東日本大震災をきっかけに、水戸市を離れ不動産産業に専念。現在は六本木交差点に本社を構える。

いま考えたい「もうひとつの選択肢」。

物件、金融機関、そして投資家層 すべてに強力な情報網を持つ 「水戸大家さん」の強み

将来のビジョンが見えにくくなる一方の現代社会。預貯金に励んでもほとんど利子がかからないマイナス金利時代だけに、何か対策を講じなければならぬのは間違いないはずだ。不透明感が漂った時に脚光を浴びてきたのが、ご存じ不動産投資だ。短期間で莫大なリターンを見込める投資手法とは言えないが、その分、株式や投資信託、FXなどに比べて安定感が得られるのが魅力。物件をしっかりと選べば長期的な賃貸収入を期待できる上に、高度成長期に建築された建物が老朽化するタイミングで「再開発ブーム」を迎えている最近では、新築物件も増加傾向に。2020年に向けた賃貸意欲も旺盛なので、今はまさに追い風が吹く状態と言えるだろう。

サラリーマン大家として失敗も経験
世の中には、投資入門層への支援サービスを謳う企業が山ほどある。私たちの目ではその実力を見極めにくいのが、最初のチェックポイントは主に2つある。ひとつは、言うまでもなく業績。もうひとつは社の成り立ち、と言うよりも代表のプロフィールだ。私たち一般の個人投資家の心情を理解してもらうには、できれば失敗と成功の両面を知る人であればベスト。その代表例が、表紙の写眞の人物。各種メディアで知名度急上昇中の「水戸大家さん」の代表、峯島忠昭氏だ。

何と7500名を超える相談の実績
「居住地域から、年齢ご職業ご年収、そして自己資金の有無まで、実にさまざまな方が相談に来られますが、そのうち7割ほどが投資経験のない方々です」と峯島氏。不動産投資を検討する人々の肉声を蓄積する機会でもあるため、面談による個別相談を大切にしているわけだ。

水戸大家さんは、創業わずか6年で不動産取扱高にして約200億円、融資サポートは約400億円という規模に達した注目の成長企業。業績面では申し分ないが、峯島氏が本人に接すると、さらに親近感がわく。というのも、高校卒業後、新聞配達や不動産営業、工場勤務などで「コツコツ」金貯めた苦勞人で、21歳の時にベストセラー『金持ち父さん貧乏父さん』（筑摩書房）に触発されて投資の世界に踏み出したという真正正銘の「サラリーマン大家さん」だったからだ。弱冠25歳でワンルームマンションの1室を購入するが、あえなく失敗。小さな損失を出したことの反省から、会社勤めの傍ら不動産投資の勉強に励み、難関宅地建物取引主任者の資格取得も一発で突破するほどの知識を付ける。こうした地道な努力が実り、28歳で巡り合ったソシアールビルで念願の脱サラを実現する。近年は、不動産投資に臨む人のバックボーンが多様化している。一般のビジネスパーソンが建物1棟を購入し、成功を収めるケースも珍しいことではなくなった。峯島氏は、まさにその典型。現在の私たちに極めて近い過去を持つとなれば、ぜひ指南をお願いしたくなるのも当然と言える。

Biz Life Style Pick up >>> 最初の1棟から、次の1棟へ…あるオーナーの軌跡

●水戸大家さんが実際にサポート中のオーナーの購入物件&収支例

1棟目	2棟目	3棟目
RC造 3階建て 築27年	RC造 4階建て 築20年	木造 2階建て 築30年
融資額=9,600万円	融資額=9,900万円	融資額=3,680万円
融資条件=27年・3%	融資条件=30年・4.5%	融資条件=20年・2.5%
自己資金=200万円	自己資金=0円	自己資金=280万円
家賃年収=1,234.8万円	家賃年収=1,135.2万円	家賃年収=619.2万円
キャッシュフロー=322.3万円	キャッシュフロー=306.3万円	キャッシュフロー=262.8万円

静岡県 Nさんの場合 年齢/45歳 年収/700万円

ここで非常に興味深い実例を挙げておこう。左の図は、静岡県在住の個人投資家が実際に歩いた「道のり」だ。ポイントは2点ある。

まず、Nさんの年収だ。45歳で約700万円というのは珍しくないが、1棟目の購入の際、何と1億円近い融資を受けることに成功しているの分かる。これには勇気づけられる人も多いだろう。

もうひとつは、ステップアップの際、必ずしも「より大規模で、より新しい物件へ」とは移行していない点だ。計画や目標からはずれずに立ち回れば、キャッシュフローもここまで増大するわけだ。

水戸大家さんでは、資産運用を始めた人の半数以上がリピーター化するという。それは、多くの人々が「1棟購入」どころか「複数所有」を実現している証でもあるのだ。

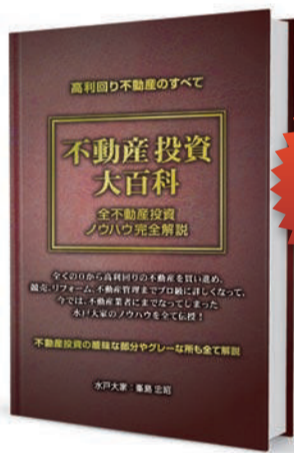


峯島社長がコメンテーターでレギュラー出演中!

テリー伊藤のマル金ライダー8
~ようこそ自力で生きる世界へ~

TOKYO MX 毎週月曜 20:00~20:30

「成功する人を増やす」ために。水戸大家さんの情報提供活動。



PDF
554ページ
無料公開

期間限定で無料進呈中!
詳しくはWEBサイトで!

全国各地の相談会を筆頭に、ブログ、ツイッター、フェイスブックと、あらゆる場と機会を駆使して人々の投資知識の拡充に努める水戸大家さん。表紙の「成功する人を増やしたい」は峯島氏が本人の言葉だが、ここまで来れば「投資行動を支援する」という活動の本気度が伝わるはずだ。

「貴重な情報も出し惜しみしない」をモットーとする同社では、『不動産投資大百科』というオリジナル読本も無料公開中。何と全554ページという超大作で、「不動産投資のノウハウを完全解説」との看板に偽りなし。さらに、同社代表の峯島氏自らが出演するテレビ番組のほか、同社自らが制作する投資解説番組も無料動画サイト「YouTube」に続々とアップロード。こちらもほぼ毎日更新、累計の動画数は実に600本以上というのだから頭が下がる。

前ページで紹介した通り、水戸大家さんではさまざまな情報を無料で提供している。先に挙げたメールマガジンはそのひとつで、投資希望者らと実際に面談して得られた事例などをともに、実用的な情報を満載している。

Biz Life Style 読者特典 >>>

各オンライン書店でも好評!
峯島社長の著書を30名様にプレゼント!

メルマガや「不動産投資大百科」に留まらず、すでに多数の著書も刊行している峯島氏。「水戸大家」式 本当にお金が稼げる不動産投資術は、不動産投資家として、家賃年収1000万円超えの実績と、不動産会社社長として累計7500人以上の投資相談の経験より出した、シンプルで明確な不動産投資成功術を凝縮した必読の書となっている。

今回は、本紙読者へのプレゼントのために30冊を用意してくれた。さらに、多くの人々にとって投資家への入り口となった無料面談も実施してくれるとのこと。ご希望の方は、右のハガキに必要事項を記入の上、今すぐ投函して欲しい。なお、先着順なので、品切れの際はご容赦を。

“水戸大家”式
本当にお金が稼げる不動産投資術
峯島忠昭・著

ごま書房新社・刊 1,674円(税込)
ソフトカバー 239ページ
ISBN-10: 4341086200
ISBN-13: 978-4341086206

切り取り

郵便はがき

料金受取人払郵便

芝局承認

5945

差出有効期間
平成30年4月11日まで
切手不要

1068790

040

東京都港区六本木6-1-26
六本木天城ビル9階

株式会社 水戸大家さん
「書籍プレゼント」係



以下に必要事項をご記入ください。

お名前(フリガナ)

生年月日 年 月 日 (満 歳)

ご住所 〒

メールアドレス

お電話番号 ()

年取

勤務先

お知らせいただいた情報は、書籍の発想とともに弊社が取り扱う情報の提供等の営業活用に使用させていただきます。個人情報保護には万全を尽くして参ります。

切り取り

切り取り



株式会社水戸大家さん
東京都港区六本木6-1-26 六本木天城ビル9階
TEL.03-6434-0339
営業時間/10:00~19:00 無休(年末年始を除く)

http://mitooyasan.net

国土交通大臣(1)第8944号